## 特定貨物確認書(記入例)

| ## A-2 作成日付: 特定航空貨物利用運送事業者等名: 特定貨物確認書  (M) AWB No.: 上記航空貨物については、下記により安全を確認した。 (該当欄にチェックマーク (✔) を付け、確認者氏名を記入の上、航空: □特定荷主の航空貨物である事を確認 | 年     |        | B         |
|---|-------|--------|-----------|
| 特定航空貨物利用運送事業者等名:<br>特定貨物確認書  (M) AWB No.: 上記航空貨物については、下記により安全を確認した。 (該当欄にチェックマーク(イ)を付け、確認者氏名を記入の上、航空:                               | 会社に提売 | 示すること) |           |
| (M) AWB No.: 上記航空貨物については、下記により安全を確認した。 (該当欄にチェックマーク(イ)を付け、確認者氏名を記入の上、航空   |       |        |           |
| - 記航空貨物については、下記により安全を確認した。<br>(該当欄にチェックマーク(V)を付け、確認者氏名を記入の上、航空  |       |        |           |
| (該当欄にチェックマーク (V) を付け、確認者氏名を記入の上、航空:   |       |        |           |
| は中共さの位の作物でもる東方施辺  | 覚勘定を  | 有する荷   | 主の航       |
| ]特定何主の伽亞貝物でのる事で唯166   | 遺勘定を  | 有する荷   | 主の航       |
| ]貨物専用便に搭載することを前提とした航空貨物(荷主1<br>貨物)を貨物便に搭載   |       | 5.0    |           |
| □継越貨物であって、事を確認  |       |        |           |
| 口書類を内容とする運送物であって、重さ250g以下、かつ、<br>確認   | 厚さ伽   | mm以下でお | あること      |
| 口非特定荷主の航空貨物   |       |        |           |
| 口外交行のう(diplomatic pouch)である事を確認した。次の何れかの方法により、安全を確認した。 24時間留置(貨物専用便に搭載する場   | =     | 3)     |           |
| □ X線検査装置による検査   |       |        |           |
| ロ 爆発物検査装置による検査  |       |        |           |
| 口 閉披検査  |       | · .    |           |
| ロ 個人荷生航空貨物であるが外装から判<br>足る理由がない  | 断して   | 明らかに剝  | 疑うに       |
| 口その他、航空保安措置に関する連絡事項があれば記載す  | る     |        |           |
| . /   |       |        |           |
| LDR 番号 : ○○○○○○   | 101   |        |           |
|   |       |        | - 9       |
|   |       | *      |           |
|   |       | 75     |           |
| 確認者名:   |       |        | _         |
|   |       | •      | RE<br>201 |